

第3回 都市型広場をみんなで考えるワークショップ
「都市型広場のプランを考えよう！」

ワークショップ通信 vol. 3

八王子市では、保健所移転後の跡地を都市型広場として、多様な方々が「やりたいこと」を実現できるような場所にしたいと考えています。「やりたいこと」を実現するためには市民の皆さまと共に意見を共有していくことが重要と考え、今年度は全4回のワークショップ（以下「WS」という。）を実施することとしました。第3回 WS では都市型広場の活用に向けて、グループワークを実施し、第2回 WS で出た意見をさらに深めつつそれらを実現するための広場のプランについてディスカッションしました。

◆第3回 都市型広場をみんなで考える WS の概要

令和4年11月26日（土）に保健所（東京たま未来メッセ庁舎・会議室棟）の4階会議室で開催しました。第3回 WS は「都市型広場のプランを考えよう！」をテーマにグループワークを実施しました。

第2回 WS で参加者の意見から出た「八王子らしさ」をキーワードに、広場で行われる活動及び活動を支える仕組みを文字や絵を使いながら様々なアイデアが出されました。

最後に、各グループの代表者から、意見のまとめを発表していただきました。（まとめは裏面を参照。）

◆第3回 講評

学識者から第3回の講評を以下のようにいただきました。

「全体を通して、参加者の皆さまが同じ方向を向いた中で多様なアイデアが出たと感じました。

交差点付近の三角地は、広場を使う人だけでなく、歩道を歩く人など、目的の異なる様々な方にとってのシンボル（共有地）として使っていくという視点はとても良いと思います。また、広場に面する2つの道路との関係性について、アイロード側は歩行者と広場利用者の双方にとっての境界をつくりながら、一方でメッセ側はオープンにするなど、それぞれの特性に応じて柔軟に考えていくことは重要だと考えます。

使い方に関しては、例えば、朝・昼・晩といった時間帯ごとで、異なる属性の利用者が活用できるような仕組みが展開できると面白いのではないかと思います。」

◆第4回 WS について

第4回 WS（最終回）では、これまでのWSを通してまとめたプランを踏まえて、今後の広場への関わり方を考えます。

ワークショップの概要

開催日 令和4年11月26日（土）
（3回目：グループワーク）

時間 13:30~16:00

内容 1 あいさつ
2 おさらい・本日の内容説明
3 グループワーク
4 発表
5 まとめ
6 おわりに（事務連絡）

場所 保健所会議室
参加者 約50名
（講師・事務局含む）
講師 学識者
主催 八王子市役所市街地整備課



グループワークの様子



模型を組み立てている様子

◇第3回 WS のまとめ

各班の意見をまとめた暫定都市型広場（案）

- 歩行の流れを良くする
- 植栽の設置



- 普段、中央部には何も置かない



- 八にちなんだ配置や形のもの置く

- 可動式の設置物



- せせらぎや木陰



- シンボルツリー



- 二十四節気の花壇



- 広場の地下に雨水をためる



- スマホ充電など緊急電源を付ける

- 可変性のある壁
(植栽やアート等)



- 舗装の一体感を出す



- 障害物を置かないようにする

- スクリーンや舞台として使える
スペース



- キッチンカースペース



分類 : サクラ班 クワノキ班 イチョウ班 ヤマユリ班 トチノキ班

WS で出た活動・仕組みのアイデア

- 春夏秋冬を感じる使い方をしたい！
- 八王子らしい植栽を入れたい！
- みんなで作った椅子などのクラフトを設置してみたい！
- クラフトのメンテナンスを年に2回、市民・学生の手でやりたい！

- 八・鉢・蜂などの「はち」の要素を入れたい！
- デザインしたごみ箱を置きたい！
- ステージで演奏や映画鑑賞などをしてほしい！
- 広場で使う電気を広場で発電したい！
- お店を出店したい！
- テントを張って避難訓練してみたい！